



特集

食中毒の予防 --- 2面
医療機関の分類について--- 2面
負担限度額の認定について--- 2面

The pure Tushin

ぴゅあ通信 6月号

株式会社 ピュアホームズ 〒333-0866 埼玉県川口市芝1-14-3 Tel 048-267-2111 Fax 048-267-2333 http://www.pure-homes.com

『朝日住まいづくりフェア 2011』速報

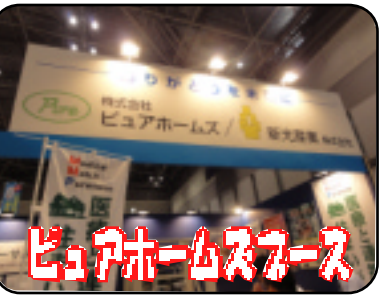
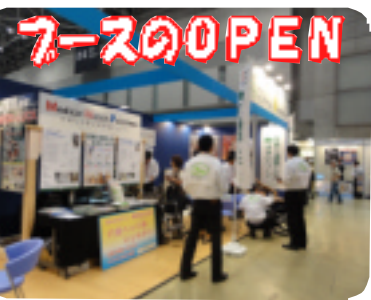
平成23年5月19日から22日の4日間ビックサイトにて『朝日住まいづくりフェア2011』が実施され、弊社も出展致しました。特に21日、22日の2日間については大型バスをチャーターした見学ツアーを行い連日多くのケアマネージャー様にもご参加いただき盛大に行われました。



本年度より、介護住宅コーナーが新たに設置され、大建工業株式会社、新光産業株式会社とのタイアップが実現し、大掛かりなものとなりました。その中でピュアホームズでは新築・リフォームの新パッケージの発表や、理学療法士によるセミナー等を開催いたしました。『医療と連携した住まいづくり』(身体状況の確認・変化に対応した住まいづくり)

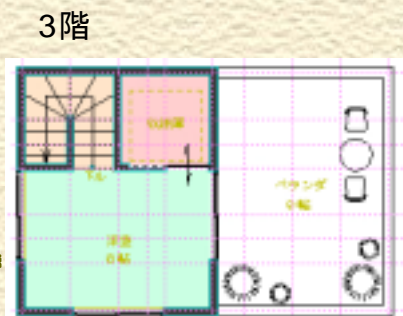


自由設計のユニバーサルデザイン『ピュアホームズ』(新築住宅のパック商品)をテーマに商談会を行いました。今回の出展により多くの方から話を伺い、今後の商品展開やイベントの取り組みにも大いに参考になる出展でありました。



新築パッケージ発表記念キャンペーン ユニバーサルデザイン『ピュアホームズ』「高齢者世帯向け設計プラン」

全て土地付き一戸建て



階段昇降機取付用に広い階段幅を取っております

「階段昇降機川口市助成金対象金制度有り」

木造3階建てエレベーター室からプラン 2,480万円

木造2階建て階段昇降機室からプラン 2,260万円

平屋建てプラン 1,880万円

所在地 / 埼玉県川口市芝高木2丁目 交通 / 京浜東北線「蕨」駅より徒歩24分又はバス10分「芝スポーツセンター」バス停徒歩3分 土地面積 / 58.24㎡ 24時間営業「西友」へ徒歩3分 「芝スポーツセンター」へ徒歩1分 担当：住友 048-267-2111



平成23年5月14日(土)弊社デイサービスでお世話になっております川口マイスター児童合唱団のNHK取材がデイサービスセンターぴゅあで行われました。川口マイスター児童合唱団、は平成18年8月にスタートした下は2歳から上は高校生までリトミックや踊り歌を楽しみながら、一緒に歌って踊る楽しい合唱団です。

NHKの取材がありました。

節電対策について

この度の東日本大震災の被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。

東日本大震災に伴う原発停止による電力不足を受け、夏場には更なる電力不足が懸念されることから、政府は使用最大電力を15%削減する節電目標を掲げています。

当社でも照明や空調などの電力設備の使用を一部制限するなどの節電対策をすでに行っていますが、更なる節電対策を行うとともに、各部署ごとに検討した対策を取りまとめ節電目標を達成する取り組みを行っていく予定であります。



5月29日(日)に開催予定の東日本震災チャリティイベント「ピュアホームズ」に近隣の皆様のご協力もあつた多くの品をご提供して頂きました。

ぜひ、参加お願い致します。 鳩ヶ谷市緑町2-1-5-12 TEL048(288)1177

株式会社ピュアホームズ

お気軽にお問合せ下さい。 TEL048(267)2111 FAX048(267)2333



ぴゅあ介護通信

6月号

株式会社 ピュアホームズ 〒333-0866 埼玉県川口市芝1-14-3 Tel 048-267-2111 Fax 048-267-2333 http://www.pure-homes.com

ナース通信

医療機関の分類について
 わたしたちは、日頃何気なく「病院に行く」「病院で診てもらおう」などというように、医療機関のことを「病院」と呼んでいます。でも、街で見かける病院の看板には、「クリニック」とか「医院」「**××病院**」などと書かれていることに気が付きませんか？
 呼び方の違いのとおり、医療機関には「医療法」

キッチン通信

「食中毒の予防」
 食中毒の多くの原因は細菌によるもの。私たちが毎日口にする食品に容易に紛れ込むことができる上、短時間間に何万倍にも増殖したり、他へ移ったりすることができず。特に最近では、暖房器具の普及、輸入食品の増加など1年を通して発生しやすい状況にあり、より身近な問題となっています。
「食中毒予防の原則」
 細菌を『つけない』『増殖させない』『殺菌する』
 【家庭でできる食中毒予防

「食中毒の予防」

の6つのポイント」
食品の購入：新鮮なもの、消費期限を確認して購入する
家庭での保存：持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫で保存する
下準備：手を洗う、きれいな調理器具を使う
調理：手を洗う、十分に加熱する
食事：手を洗う、室温に長く放置しない
残った食品：きれいな密閉容器で保存する、再加熱する
 腸管出血性大腸菌やサルモネラ、



という法律に基づき、規模や役割の違いによって、大きく「病院」と「診療所」に分類されます。
「病院」とは、ベッドの数が20床以上の入院施設を持つもの。
びゅあ通信
 科学的で適正な診療ができるように組織され運営されているもの。
 の。診療所と



ケアマネ通信

「負担限度額認定について」

腸炎ビブリオなどによる細菌食中毒の予防には75 1分以上、ノロウイルスによる食中毒の予防には85度で1分以上の加熱をしましょう。
 施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設）やショートステイでの居住費（滞在費）と食費は全額自己負担することとなっています。
 このため、所得の低い方の負担が重くなりすぎないように、負担限度額が設けられています。
 対象となる方は以下のとおりで、認定を受けるためには市役所等の介護保険担当課への申請が必要です。
 異なり、医師、看護師などの人員基準や、施設に関する基準を満たしたうえで、組織的に運営されることを義務付けられた医療機関をいいます

「診療所」とは、入院施設を持たない、もしくは、ベッド数19床以下の入院施設を持つもの。主として、プライマリケア（初期段階の医療）を担当。
 特別な設備を持たなくてもよく、通院や在宅医療などの外来診療をメインとした、ホームドクター的な役割をもつもの。
 「医院」「クリニック」

「対象となる方は？」

これから新たに施設入所やショートステイの利用を検討されている場合は申請をお考えになってみてはいかがでしょうか。
 難しい手続は必要ありませんが、ご不安な方は担当のケアマネジャー等にご相談ください。
利用負担段階 所得などの状況
利用者負担第1段階・市民税が世帯非課税で、老齢福祉年金を受けている人・生活保護を受けている人
利用者負担第2段階・市民税が世帯非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人
利用者負担第3段階・市民税が世帯非課税で、利用者負担第2段階に該当しない人・利用者負担第4段階で、「**特例減額措置**」を受けられる人

「××整形外科」などと呼ばれるものは、診療所です。
 医師や病院にかかる理由はさまざまです。もっとも望ましいのは、いわゆる「かかりつけ医」（ホームドクター）をもつことです。どんな名医あるいは高度な検査機器を有する大病院といえども、長年のつきあいがあり過去において自分にながらあったかをよく知っている医師のほうが、なにか問題があったときにもっとも適切な判断をしてくれるからです。
 しかし必ずしもすべてを「かかりつけ医」が診断、治療してくれることではありません。個々の問題

利用者負担第4段階・本人は市民税非課税だが、世帯内に市民税を課税されている人がいる・本人が市民税を課税されている人
 利用者負担段階で、「特例減額措置」を受けられる人
 利用者負担第4段階の人は、「介護保険負担限度額認定」の対象とはなりません。
 しかし、高齢夫婦世帯などで一方が施設に入所し、居住費・食費を負担することで生計が困難になるなど一定の要件を満たし、申請により認められた人は利用者負担第3段階と同様の「**特例減額措置**」を受けられることができます。
 詳しくは介護保険担当課までお問い合わせください。



に対してその地域でもっとも適切な医療機関を紹介してくれれば、紹介されたほうとしても必要にして十分な情報が専門家どうしの間で伝達できるものです。
 クリニック

